

厚生労働省

平成 25～26 年度

地域医療連携の普及に向けた健康情報活用基盤実証事業

機能一覧

平成 27 年 3 月

目次

1. 機能一覧.....	3
1.1. 能登北部地域連携システム(地域連携アプリ、MPI、ドキュメントレジストリ) 機能一覧.....	3
1.2. 能登中部地域連携システム(地域連携アプリ、MPI、ドキュメントレジストリ)機能一覧.....	5
1.3. 電子版疾病管理手帳GW機能一覧.....	8
1.4. 電子版疾病管理手帳システム機能一覧.....	9
1.5. 地域間連携機能一覧.....	14
1.6. 各医療機関から抽出されたデータ変換機能一覧.....	15
1.7. 診療 EXP 機能一覧.....	15
1.8. 歯科 EXP 機能一覧.....	16
1.9. 調剤 EXP 機能一覧.....	19

1. 機能一覧

1.1. 能登北部地域連携システム(地域連携アプリ、MPI、ドキュメントレジストリ) 機能一覧

No.	機能名	機能概要	備考
1	ID 管理機能	能登北部医療圏内の ID 管理を行う機能。地域共通患者 ID と連携施設のローカル患者 ID を紐付ける	施設および医療従事者の所属管理も行う
	① 医療機関管理	医療機関情報を管理する。病院・診療所の新規登録、更新、削除、および各施設の所属医療従事者の登録・削除ができる。	
	② 歯科医療機関管理	歯科医療機関情報を管理する。歯科診療所の新規登録、更新、削除、および各施設の所属医療従事者の登録・削除ができる。	
	③ 調剤薬局管理	調剤薬局情報を管理する。調剤薬局の新規登録、更新、削除、および各施設の所属医療従事者の登録・削除ができる。	
	④ オペレータ管理	オペレータの新規登録、更新、削除ができる。	
	⑤ 医師管理	医師の新規登録、更新、削除ができる。	
	⑥ 歯科医師管理	歯科医師の新規登録、更新、削除ができる。	
	⑦ 薬剤師管理	薬剤師の新規登録、更新、削除ができる。	
	⑧ 患者管理	患者の新規登録、更新、削除ができる。また患者に対する各施設内のローカル患者 ID 紐づけの管理ができる。	
	⑨ 会員番号管理	会員に割り当てる会員番号を発行する。発行済みの会員 FeliCa カードの番号を入力し、新規登録用に照会する。	
	⑩ 認証認可連携	認証・認可に必要な医療従事者データを CSV 形式ファイルで出力する。	
	⑪ 電子版疾病管理手帳連携	電子版疾病管理手帳に必要な患者データを CSV 形式ファイルで出力する。	
	⑫ 内部連携	ID 管理システムが持つ各種マスタ情報を XML 形式で各内部連携先システムに送信する	
	⑬ SOAP 連携	ID 管理システムが持つ各種マスタ情報を SOAP 形式で提供する	

No.	機能名	機能概要	備考
2	PIX Manager	IHE ITI の仕様に基づいて、患者 ID の登録・修正・削除、患者 ID の一覧の返却、患者基本情報の返却を行う機能	機能実行時には、監査証跡ログの登録リクエスト (ITI-20) を行う。
3	Web ポータル機能	能登北部医療圏内で連携している情報を閲覧するポータル	
	① HOME	最新情報／事務局からのお知らせ／トピックスを表示する。	
	② 患者情報参照・編集	特定患者を選択し、以下③～⑧その患者情報の参照・操作を行う。	
	③ プロフィール	患者基本／病歴／入院歴／アレルギーを表示する。	
	④ デイリービュー	病歴／検査／処方／画像／文書等の情報を日別の帯グラフで表示し、グラフを選択することにより個別情報を表示する。	
	⑤ 処方	処方の詳細情報を表示する。	
	⑥ 検査	検査の詳細情報を表示する。検査のグラフを表示する。	
	⑦ 文書管理	紹介状／返書／退院サマリ／在宅診療記録等の文書を作成する。	
	⑧ 私の健康 note リンク	私の健康 note への URL リンクを表示する。	
	⑨ 施設間連携	施設間での紹介状の管理をする。	※診療情報提供料の請求には、既存の運用 (紙によるものなど) が必要。
	⑩ セキュアメール	PrimeArch 内でのメールの送信・受信をする。 (受信トレイ／新規メール／下書き／送信済み)	
	⑪ 症例リマインダー	PrimeArch 内での患者の症例についての質問→回答形式の相互アドバイス機能を提供する。	
⑫ 個人設定	PrimeArch システムの利用者個人の設定をする。(表示方法等)		
4	ドキュメント管理機能	能登北部医療圏内で連携している情報の索引情報やログを管理する	
5	XDS Document Registry	リポジトリに格納される情報の所在情報を管理する。IHE ITI-18 の仕様に基づいて、文書検索応答を行う。	機能実行時には、監査証跡ログの登録リクエスト (ITI-20) を行う。

No.	機能名	機能概要	備考
6	XDS Document Repository	リポジトリに格納されるドキュメントへの登録およびドキュメントへの参照を管理する。IHE ITI-43 の仕様に基づいて、文書要求応答を行う。	機能実行時には、監査証跡ログの登録リクエスト (ITI-20) を行う。
7	PIX Consumer	IHE ITI-45 の仕様に基づいて地域患者 ID (会員番号) の参照リクエストを行う	
8	XDS Document Consumer	IHE ITI-18 の仕様に基づいて文書検索リクエストを行う IHE ITI-43 の仕様に基づいて文書要求リクエストを行う	

1.2. 能登中部地域連携システム(地域連携アプリ、MPI、ドキュメントレジストリ)機能一覧

No.	機能名	機能概要	備考
1	ID 管理機能	能登中部医療圏内の ID 管理を行う機能。地域共通患者 ID と連携施設のローカル患者 ID を紐付ける	施設および医療従事者の所属管理も行う
	① 医療機関管理	医療機関情報を管理する。病院・診療所の新規登録、更新、削除、および各施設の所属医療従事者の登録・削除ができる。	
	② 歯科医療機関管理	歯科医療機関情報を管理する。歯科診療所の新規登録、更新、削除、および各施設の所属医療従事者の登録・削除ができる。	
	③ 調剤薬局管理	調剤薬局情報を管理する。調剤薬局の新規登録、更新、削除、および各施設の所属医療従事者の登録・削除ができる。	
	④ オペレータ管理	オペレータの新規登録、更新、削除ができる。	
	⑤ 医師管理	医師の新規登録、更新、削除ができる。	
	⑥ 歯科医師管理	歯科医師の新規登録、更新、削除ができる。	
	⑦ 薬剤師管理	薬剤師の新規登録、更新、削除ができる。	

No.	機能名	機能概要	備考
	⑧ 患者管理	患者の新規登録、更新、削除ができる。また患者に対する各施設内のローカル患者 ID 紐づけの管理ができる。	
	⑨ 会員番号管理	会員に割り当てる会員番号を発行する。発行済みの会員 FeliCa カードの番号を入力し、新規登録用に照会する。	
	⑩ 認証認可連携	認証・認可に必要な医療従事者データを CSV 形式ファイルで出力する。	
	⑪ 電子版疾病管理手帳連携	電子版疾病管理手帳に必要な患者データを CSV 形式ファイルで出力する。	
	⑫ 内部連携	ID 管理システムが持つ各種マスタ情報を XML 形式で各内部連携先システムに送信する	
	⑬ SOAP 連携	ID 管理システムが持つ各種マスタ情報を SOAP 形式で提供する	
2	PIX Manager	IHE ITI の仕様に基づいて、患者 ID の登録・修正・削除、患者 ID の一覧の返却、患者基本情報の返却を行う機能	機能実行時には、監査証跡ログの登録リクエスト (ITI-20) を行う。
3	Web ポータル機能	能登中部医療圏内で連携している情報を閲覧するポータル	
	① 認証	認証認可システムで認証されたリクエストを受け付け、ログイン処理を行う。	
	② 医療機関選択	ログインユーザが複数の医療機関に所属している場合の医療機関選択機能。	一つしか所属がない場合はこの処理をスキップする。
	③ 患者検索	患者の検索・一覧画面を表示する	
	④ イベント	選択した患者に起こったイベントを、医療機関を越えて、日付降順に一覧で表示する。また、患者の基本情報を表示する。 イベントに表示された病歴・処方歴・注射歴・検体検査・歯科情報・調剤実績の詳細情報をポップアップ表示する。	
	⑤ 入退院歴	選択した患者の入退院情報を、医療機関を越えて一覧／詳細で表示	
	⑥ プロブレム詳細	選択した患者の病歴情報を、医療機関を越えて、一覧／詳細で表示	

No.	機能名	機能概要	備考
	⑦ 私の健康 note リンク	私の健康 note への URL リンクを表示する。	
	⑧ 内部連携	ID 管理システム・SS-MIX2 ストレージとの連携を行う	
4	ドキュメント管理機能	能登中部医療圏内で連携している情報の索引情報やログを管理する	
5	XDS Document Registry	リポジトリに格納される情報の所在情報を管理する。IHE ITI-18 の仕様に基づいて、文書検索応答を行う。	機能実行時には、監査証跡ログの登録リクエスト (ITI-20) を行う。
6	XDS Document Repository	リポジトリに格納されるドキュメントへの登録およびドキュメントへの参照を管理する。IHE ITI-43 の仕様に基づいて、文書要求応答を行う。	機能実行時には、監査証跡ログの登録リクエスト (ITI-20) を行う。
7	PIX Consumer	IHE ITI-45 の仕様に基づいて地域患者 ID (会員番号) の参照リクエストを行う	
8	XDS Document Consumer	IHE ITI-18 の仕様に基づいて文書検索リクエストを行う IHE ITI-43 の仕様に基づいて文書要求リクエストを行う	

1.3. 電子版疾病管理手帳GW機能一覧

No.	機能名	機能概要	備考
1	起動／終了機能	電子版疾病管理手帳のサーバで動作するWindowsサービスプログラムとし、電子版疾病管理手帳 GW 機能がサーバ起動時に自動起動し、サーバ停止時に自動停止することを可能とする。	
2	電子版疾病管理情報取得機能	能登中部・能登北部の連携施設のリポジトリに保管されている情報から、一定間隔で電子版疾病管理手帳を利用している患者の情報の一覧データを取得し、未登録の情報がある場合にその情報を取得する機能。	
	① PIX Consumer	IHE ITI-47 の仕様に基づいて患者基本属性の参照リクエストを行う	
	② XDS Document Consumer	IHE ITI-18 の仕様に基づいて文書検索リクエストを行う IHE ITI-43 の仕様に基づいて文書要求リクエストを行う	
3	診療情報変換機能	2. の機能により、能登中部・能登北部の病院・診療所のリポジトリから取得した診療情報(HL7)を変換し電子版疾病管理手帳のデータベースに登録する機能。	
4	歯科情報変換機能	2. の機能により、能登中部・能登北部の歯科診療所のリポジトリから取得した歯科情報(XML)を変換し電子版疾病管理手帳のデータベースに登録する機能。	
5	薬局情報変換機能	2. の機能により、能登中部・能登北部の保険薬局のリポジトリから取得したお薬手帳情報(CSV)を変換し電子版疾病管理手帳のデータベースに登録する機能。お薬手帳のコメント情報は指導内容・治療方針に登録する。	
6	ログ出力・収集機能	電子版疾病管理手帳GWの使用履歴、アクセス先などのログに出力し、データセンターに保存する機能。	

1.4. 電子版疾病管理手帳システム機能一覧

No.	機能名	機能概要	備考
1	ログイン機能	電子版疾病管理手帳を利用するためのユーザ認証を行う機能。ログインに成功した場合のみ2以降の機能が利用可能となる。	
	① 医療従事者の場合	HPKIカードを利用して、ログイン認証を実施する機能。	
	② 補助作業者の場合	PKIカードを利用して、ログイン認証を実施する機能。	
	③ 患者の場合	ID、パスワードを入力してログイン認証を実施する機能。	
	④ 運営管理者の場合	PKIカードを利用してログイン認証を実施する機能。	
2	医療従事者向け機能	医療従事者にてログインした時に利用可能となる機能であり、電子版疾病管理手帳の参照権限の付与や代行入力されて確定待ちの情報がある患者の表示を行う。	
	① 患者選択（カード）	患者のFelicaカードを読み取る事で医療従事者にアクセス権限を付与し患者の情報を参照可能とする機能。アクセス権限の期間は指定可能とする。	
	② 患者選択（一覧）	現時点でアクセス権限がある患者を一覧表示する機能。また、患者ID、患者名による絞り込みが可能。表示された患者を選択する事により、患者の情報を表示する。また、補助入力者による代行入力が行われた場合、承認待ちマークを表示する。（情報の承認は、代行入力を依頼した医師のみが実施可能。）	
	③ 緊急時・災害時対応	患者の意識がない場合等、緊急時にアクセス権限を持っていない患者についても参照可能とする機能。事由を入力し、緊急時・災害時モードに切替を行うことで全ての患者の検索が可能となる。	

No.	機能名	機能概要	備考
	④ 地域連携リンク	北部、中部の地域連携ページへのURLリンクを表示する機能。	
	⑤ プロファイル編集	医療従事者が自分のプロフィール情報（氏名、勤務先施設）を変更する機能。登録したプロフィール情報は、情報を登録した時の登録者名・登録施設名として表示される。	
	⑥ 承認	5 共通機能、6 からだの情報において、補助作業者が入力した仮登録の情報を医師が確認して、承認または削除を行う機能。承認を行うと患者の情報として登録され、参照可能となる。	
	⑦ 目標値設定	6 からだの情報において、患者の状態に合わせて目標値範囲を設定する機能。登録した目標値範囲が、6 からだの情報の⑨アラート機能の判定基準となる。	
3	補助作業向け機能	補助作業者がログインした時に利用可能となる機能であり、代行する医師の選択や、情報の代行入力ができる。	
	① 医師選択	代行する医師を選択する機能。補助作業者が代行できる医師は、補助作業者が所属する医療機関の申請に基づき、サポートセンターの管理機能にて設定される。	
	② 患者選択（一覧）	①医師選択で選択した医師に対して、現時点でアクセス権限がある患者を一覧表示する機能。患者 ID、患者名による絞り込みが可能。表示された患者を選択する事により患者の情報を表示する。	
	② 代行入力	5 共通機能、6 からだの情報において、①医師選択で選択した医師として情報の代行入力ができる機能。入力した情報は仮登録の状態であり、2 医療従事者機能の⑥承認機能により、本登録される。	
4	患者向け機能	患者にてログインした時に利用可能となる機能であり、アクセスログの参照やパスワード変更を行う。	
	① アクセスログ参照	自分の電子版疾病管理手帳をいつ誰が参照したかを表示する機能。	

No.	機能名	機能概要	備考
	② パスワード変更	ログインパスワードを変更する機能	
5	共通機能	電子版疾病管理手帳で患者情報を表示する際に、共通に必要な情報を表示する機能	
	① ログインユーザ表示	ログインユーザの情報を表示する。(患者がログインした場合は、②患者情報がログインユーザ表示となる。)	
	② 患者情報	指定した患者の氏名・生年月日・性別・年齢を表示する。(患者がログインした場合は患者自身)	
	③ 管理疾病	患者毎に管理すべき疾病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症、CKD)を医師が選択する機能。	
	④ 特に気を付けてほしいこと	患者が疾病を管理する上で、常に気を付けてほしいことを表示する機能。内容は医療従事者が登録する。	
6	からだの情報機能	糖尿病、高血圧症、脂質異常症、CKDの疾病管理のために、指定した患者に関する医療機関から登録された診療情報や患者の自己測定結果値などを参照できる機能。基準日を変更する事により、任意の日付のデータを表示可能。またそれぞれの項目にカーソルを合わせた時に、ツールチップで詳細内容を表示する。	
	① 医科の情報	登録された軽症者の自己管理に必要な項目セットを表示する機能であり、糖尿病、高血圧症、脂質異常症、CKDの各疾病を選択することで、項目セットの表示、非表示を選択可能。医療従事者により検査結果、基準値、目標値を入力可能。	代行入力者も登録可能であるが医師の確定がなければ患者は参照不可となる。
	② 歯科の情報	歯科定期受診、歯科治療・口腔ケアの必要性、咀嚼・嚥下機能などの歯科情報を表示する機能である。	電子版疾病管理手帳の機能では登録不可。情報は歯科E X Pで歯科医師が登録する。
	③ 自分で測定した情報	家庭血圧、家庭体重、家庭腹囲、家庭血糖などを表示する機能であり、患者自身が入力可能。	

No.	機能名	機能概要	備考
	④ 指導内容・治療方針	指導内容・治療方針を表示する機能であり、医療従事者が情報を登録する。	代行入力者も登録可能であるが医師の確定がなければ患者は参照不可となる。
	⑤ 診療の情報	医科の情報やその他の項目に表現できない診療情報を表示する機能であり、医療従事者が情報を登録する。	
	⑥ グラフ表示	項目を選択してグラフ表示を行う機能。3つまでの項目を選択できる。また、グラフに表示する期間を指定可能。	
	⑦ 自動計算	①医科の情報のうち、計算で算出可能な項目を自動計算して表示する機能。(BMI、eGFR、non-HDL コレステロール)	
	⑧ リマインド	項目毎に検査が必要な時期等を設定し、経過した場合は、更新日をオレンジ色とすると共に、ツールチップにメッセージを表示する機能。	
	⑨ アラート	2 医療従事者向け機能⑦目標値設定において設定された、項目毎の目標値範囲を越えた場合、検査結果の背景色を赤とすると共に、ツールチップにメッセージを表示する機能。	
	⑩ 印刷	疾病手帳画面の表示内容を印刷する機能。	
7	基本情報機能	患者の氏名、性別、生年月日、住所、電話番号、緊急連絡先、勤務先、かかりつけ医師、かかりつけ歯科医師などを登録、表示する機能。	ここで登録されたメールアドレスに、7お薬の情報機能の飲んでねメールが送信される。
8	お薬の情報機能	お薬の服用期間をカレンダー上に表示し、服用日の登録、表示やお薬手帳情報の表示を行う機能。	
	① お薬カレンダー表示機能	連携施設に登録された調剤情報を収集して、服用する薬がある日に対して、カレンダーにお薬マークを表示する。	
	② 服用登録機能	お薬カレンダーから日付、処方箋を選択することで、その日に調剤されている薬を服用タイミング（朝、昼、夜等）に展開表示する。展開された服用情報において、個別の服用タイミングを選択することで、患者が服用情報を登録する。	服用タイミングの展開は、内服薬のうち JAMI 標準用法マスターで用法コードが設定されているものとする。外用薬などは、展開不可。

No.	機能名	機能概要	備考
	③ メモ登録機能	患者が体調の変化などを自由テキストでメモ登録する。	
	④ お薬手帳表示機能	お薬の情報を、お薬手帳の形式で表示する。	
	⑤ 「のんでね通知」機能	服薬忘れの気づきのため、患者自身で「のんでね通知」メールの通知時間を設定し、その時間に自動的にメールを送信する。	
9	健診結果機能	健康診断の結果を表示する機能。履歴表示回数を指定して過去の健康診断の結果を並べて表示する。患者自身が入力する。	
10	関連リンク機能	疾病の説明等、患者に認識して欲しいWEBページのURLリンクを表示する機能。	
11	お知らせ機能	サーバのメンテナンス日など、サポートセンターから連絡する内容を表示する機能。	
12	サポートセンター機能	サポートセンターが、サーバ停止時等のお知らせ情報の登録、各種マスタのマスタメンテナンスを行う機能。	
	① お知らせ情報登録	11 お知らせ機能に表示する内容を登録する機能。	
	② マスタメンテナンス	患者マスタ、補助入力者マスタなどの登録を行う。	
13	アクセスログ	ログインユーザ・アクセス日時・アクセスした患者情報などをログに出力し、保存する機能。	

1.5. 地域間連携機能一覧

No.	機能名	機能概要	備考
1	地域間連携機能	二次医療圏を越えて情報を連携するために、相手医療圏へ文書検索リクエストを実行する機能、および、相手医療圏からの文書検索リクエストに対し、自医療圏内の文書検索リクエストを実行し、応答する機能。能登北部・能登中部それぞれの医療圏に存在する。	
	①開始 GW	自医療圏から相手医療圏へのリクエストを処理する。 IHE ITI-38 の仕様に基づき、相手医療圏の応答 GW へ二次医療圏を越えた文書検索のリクエストを行う機能 IHE ITI-39 の仕様に基づき、相手医療圏の応答 GW へ二次医療圏を越えた文書要求のリクエストを行う機能	
	②応答 GW	相手医療圏から自医療圏へのリクエストを処理する。 IHE ITI-38 の仕様に基づき、相手医療圏の開始 GW へ二次医療圏を越えた文書検索の応答を行う機能 IHE ITI-39 の仕様に基づき、相手医療圏の開始 GW へ二次医療圏を越えた文書要求の応答を行う機能 IHE ITI-18 の仕様に基づき、自医療圏内の XDS Document Registry へ文書検索リクエストを行う IHE ITI-43 の仕様に基づき、自医療圏内の XDS Document Repository へ文書要求リクエストを行う	

1.6. 各医療機関から抽出されたデータ変換機能一覧

No.	機能名	機能概要	備考
1	CSV-HL7 変換(HIS)	輪島病院から出力される CSV を HL7 に変換しリポジトリに送信する機能	
2	SS-MIX リポジトリ変換	SS-MIX2 ストレージから、事業参加患者の情報をリポジトリに登録する機能	既に SS-MIX2 ストレージを持っている医療機関向け
3	検査データ変換	検査会社から提供される CSV を元に SS-MIX2 用 HL7 ファイル(OML-11)に変換する機能	石川県医師会臨床検査センター向け
4	検査データ送信	検査会社からデータセンターに SS-MIX2 用 HL7 ファイル(OML-11)を送信する機能	
5	HL7 変換ツール	「JAHIS IHE-ITI を用いた医療情報連携基盤実装ガイドレセコン編 Ver. 1.0」 に準拠した形での地域医療連携用データを HL7v2.5 形式に変換する。	主に電子カルテを導入していない診療所向け

1.7. 診療 EXP 機能一覧

No.	機能名	機能概要	備考
1	ログイン機能	診療 EXP を利用するためのユーザ認証を行う機能。ログインに成功した場合のみ以降の機能が利用可能となる。	画面上部にログインユーザの施設名およびユーザ名の表示を行う。
	① 医療従事者の場合	H P K I カードを利用して、医療認証基盤で資格を確認後、自医療圏（能登北部または能登中部）の地域連携システムのログイン認証を実施する機能。	
2	診療情報送信機能	診療情報（SS-MIX）、お薬手帳 CSV を診療所のリポジトリに送信する機能。	
	① 診療情報（SS-MIX）送信機能	他システムから出力された診療情報（SS-MIX）を診療所のリポジトリに送信する機能。	

No.	機能名	機能概要	備考
	② お薬手帳 CSV 送信機能	診療情報からお薬手帳 CSV を作成し、診療所のリポジトリに送信する機能。	院内処方を実施している医療機関のみ。
3	管理機能	アクセスログの出力、収集などを行う機能。	
	① ログ出力・収集	診療 EXP の使用履歴、アクセス先などのログに出力し、データセンターに保存する機能。	
	② 自動バージョンアップ	診療 EXP のバージョンが新しくなった場合、最新バージョンをダウンロードして更新する機能。	
	③ ユーザ切り替え	診療 EXP のログイン中のユーザが変更となった場合に簡単に切り替える機能。	

1.8. 歯科 EXP 機能一覧

No.	機能名	機能概要	備考
1	ログイン機能	歯科 EXP を利用するためのユーザ認証を行う機能。ログインに成功した場合のみ以降の機能が利用可能となる。	画面上部にログインユーザの施設名およびユーザ名の表示を行う。
	① 医療従事者の場合	HPKI カードを利用して、医療認証基盤で資格を確認後、自医療圏（能登北部または能登中部）の地域連携システムのログイン認証を実施する機能。	
2	歯科情報登録機能	歯科情報の登録や、他システム連携機能を利用して診療情報や電子版疾病管理手帳の参照を行う。	
	① 患者検索	歯科診療所の患者 ID を指定して、自医療圏（能登北部または能登中部）の地域連携システムより該当患者を検索し患者情報を取得、表示する機能。	
	② 歯科情報履歴参照	参照中の患者に対して登録した歯科情報を表示する機能。最新の歯科情報を表示するが、次ページ、前ページにて過去の歯科情報も参照可能。	

No.	機能名	機能概要	備考
	③ 歯科情報登録	表示中の患者に対する歯科情報を画面から入力して、自院の医療機関のリポジトリに登録する機能。	
3	歯科処方登録機能	歯科情報登録機能で参照中の患者に対する歯科処方情報の参照、登録、削除を行う機能。	
	① 歯科処方履歴参照	参照中の患者に対して登録した歯科処方オーダー履歴を表示する機能。登録したオーダー履歴の開始日を降順に一覧表示し、その中から選択して表示する。	
	② 歯科処方登録	参照中の患者に対する歯科処方情報を画面から入力し、入力結果からお薬手帳 CSV を作成し、歯科のストレージに登録する機能。 入力内容は設定ファイルで定義した処方オーダーセットからテンプレートを選択し、入力する。 入力結果から処方情報 HL7 を作成し、お薬手帳変換モジュールによってお薬手帳 CSV に変換する。	
	③ 歯科処方削除	歯科処方履歴参照で表示したオーダー履歴を、歯科のストレージから削除する機能。	
4	歯科情報検索・編集機能	過去に歯科情報を登録した患者を検索して一覧表示する機能。	
	① 送信済検索機能	登録日、患者名、患者 IDなどを指定して送信済の歯科情報を検索する機能。	
	② 送信済一覧表示	送信済検索条件に合致した内容を一覧表示する機能。患者を選択するところで送信済詳細機能が利用可能となる。	
5	送信済詳細機能	送信済一覧の表示ボタンを押すことで表示され、歯科情報の表示および削除、他システム連携機能を利用した診療情報や電子版疾病管理手帳の参照を行う機能。	

No.	機能名	機能概要	備考
	① 歯科情報送信	自院の医療機関のリポジトリに送信済の歯科情報を表示する機能。	
	② 歯科情報削除	自院の医療機関のリポジトリに送信済の歯科情報を削除する機能。	送信した本人のみ削除可能とする。
6	他システム連携機能	自医療圏（能登北部または能登中部）の地域連携システムと連携し、患者IDの関連付けや地域連携システムの参照。電子版疾病管理システムの参照を行う機能。	
	① 地域連携システム呼び出し	自医療圏（能登北部または能登中部）の地域連携システムを呼び出し、参照中の患者の診療情報を表示する。	SSOにて、再ログインせずに利用可能とする。
	② 電子版疾病管理手帳呼び出し	電子版疾病管理手帳システムを呼び出し、参照中の患者の電子版疾病患者手帳情報を表示する。	SSOにて、再ログインせずに利用可能とする。
7	管理機能	アクセスログの出力、収集などを行う機能。	
	① ログ出力・収集	歯科 EXP の使用履歴、アクセス先などをログに出力し、データセンターに保存する機能。	
	② 自動バージョンアップ	歯科 EXP のバージョンが新しくなった場合、最新バージョンをダウンロードして更新する機能。	
	③ ユーザ切り替え	歯科 EXP のログイン中のユーザが変更となった場合に簡単に切り替える機能。	

1.9. 調剤 EXP 機能一覧

No.	機能名	機能概要	備考
1	ログイン機能	調剤 EXP を利用するためのユーザ認証を行う機能。ログインに成功した場合のみ以降の機能が利用可能となる。	画面上部にログインユーザの施設名およびユーザ名の表示を行う。
	① 医療従事者の場合	HPKIカードを利用して、医療認証基盤で資格を確認後、自医療圏（能登北部または能登中部）の地域連携システムのログイン認証を実施する機能。	
2	参照機能	業務中に利用する機能であり、コメント情報の登録や、他システム連携機能を利用して診療情報や電子版疾病管理手帳の参照を行う。	
	① 患者検索	薬局の患者IDを指定して、自医療圏（能登北部または能登中部）の地域連携システムより該当患者を検索し患者情報を取得する機能。	患者情報を取得できない場合は、7①薬局患者IDの関連付けを可能とする。
	② お薬手帳コメント入力	参照中の患者に対するお薬手帳コメント（服薬指導）を登録する機能。	
	③ 調剤実績コメント入力	参照中の患者に対する調剤実績コメント（疑義照会）を登録する機能。	
3	調剤実績機能	調剤実績およびお薬手帳を作成し、地域連携システムへの登録を行う。	
	① 処方箋 2次元コードによる受付	処方箋に2次元コードが存在する場合、バーコードスキャナにて処方箋の2次元コードを読み込み、受付登録を行う機能。	
	② 患者番号による受付	処方箋に2次元コードが存在しない場合、医療機関コード、医療機関の患者IDを手入力して受付登録を行う機能。調剤実績CDAの処方箋情報は空になる。	患者情報を取得できない場合は、7①薬局患者IDの関連付けを可能とする。
	③ 調剤実績登録	保険薬局システムから出力された調剤実績情報（NSIPS）を取り込み、受付情報とマッチングを行う機能。	

No.	機能名	機能概要	備考
	④ 受付一覧表示	受付した情報を一覧表示する機能であり、調剤実績の取込み状況や不足情報の有無の表示等を行う。一覧表示された患者を選択することで調剤実績詳細機能が利用可能となる。	
	⑤ 調剤実績CDA作成	受付情報、調剤実績情（NSIPS）、調剤実績コメントから情報調剤実績CDAを作成する機能。	
	⑥ お薬手帳CSV作成	受付情報、調剤実績情（NSIPS）、お薬手帳コメントからお薬手帳CSVを作成する機能。	
	⑦ 調剤実績送信	調剤実績CDAを処方箋が発行された医療機関のリポジトリに登録する機能。また、同時にお薬手帳CSVを薬局のリポジトリに登録する。	薬局のリポジトリに登録されたお薬手帳は、電子版疾病管理手帳で参照可能となる。
	⑧ 日調様向け調剤実績送信	調剤システムから出力された日調様向けの調剤実績情報とお薬手帳CSVを、それぞれ医療機関と薬局のリポジトリに登録する機能。	
4	調剤実績詳細機能	受付一覧から患者を選択する事で表示され、処方箋情報や調剤実績の内容、他システム連携機能を利用した診療情報や電子版疾病管理手帳の参照を行う機能。	
	① 調剤実績表示	2次元コードから取込んだ処方箋情報や保険薬局システムから登録された調剤実績を表示する機能	
	② 不足項目登録	2次元コードから取込んだ処方箋情報や保険薬局システムから登録された調剤実績に不備が存在する場合、手入力する機能。	
	③ お薬手帳コメント入力	参照中の患者に対するお薬手帳コメント（服薬指導）を登録する機能。	
	④ 調剤実績コメント入力	参照中の患者に対する調剤実績コメント（疑義照会）を登録する機能。	
	⑤ 調剤実績選択	同一日に同一医療機関から複数の処方箋が発行された場合等、調剤実績がどちらの処方箋の情報が判断できないため、該当の調剤実績を選択する機能。	

No.	機能名	機能概要	備考
	⑥ 受付取り消し	詳細情報を確認し、受付を削除する機能。	
5	送信済機能	自院の医療機関のリポジトリに送信済の調剤実績 CDA およびお薬手帳 CSV 情報を検索し一覧表示する機能。	
	① 送信済検索機能	患者名、医療機関、処方箋交付日、調剤日などを指定して送信済の調剤実績を検索する機能。	
	② 送信済一覧表示	送信済検索条件に合致した内容を一覧表示する機能。患者を選択するところで送信済詳細機能が利用可能となる。	
6	送信済詳細機能	送信済一覧から患者を選択する事で表示され、送信済の調剤実績やお薬手帳の内容、他システム連携機能を利用した診療情報や電子版疾病管理手帳の参照を行う機能。	
	① 調剤実績表示	医療機関に送信済の調剤実績 CDA を表示する機能	
	② お薬手帳表示	医療機関に送信済のお薬手帳 CSV を表示する機能	
	③ 送信済取り消し	医療機関に送信済の調剤実績 CDA およびお薬手帳 CSV を削除する機能。	送信した本人のみ削除可能とする。
7	他システム連携機能	自医療圏（能登北部または能登中部）の地域連携システムと連携し、患者 I D の関連付けや地域連携システムの参照。電子版疾病管理システムの参照を行う機能。	
	① 薬局患者 I D の関連付け	自医療圏（能登北部または能登中部）の地域連携システムを呼び出し、薬局の患者 I D が関連付けられていない場合は、関連付け登録を実施する。	この処理により、自医療圏の地域連携システムとの連携が可能となる。
	② 地域連携システム呼び出し	自医療圏（能登北部または能登中部）の地域連携システムを呼び出し、参照中の患者の診療情報を表示する。	SSO にて、再ログインせずに利用可能とする。

No.	機能名	機能概要	備考
	③ 電子版疾病管理手帳呼び出し	電子版疾病管理手帳システムを呼び出し、参照中の患者の電子版疾病患者手帳情報を表示する。	SSO にて、再ログインせずに利用可能とする。
8	管理機能	アクセスログの出力、収集などを行う機能。	
	① ログ出力・収集	調剤 EXP の使用履歴、アクセス先などのログに出力し、データセンターに保存する機能。	
	② 自動バージョンアップ	調剤 EXP のバージョンが新しくなった場合、最新バージョンをダウンロードして更新する機能。	
	③ ユーザ切り替え	調剤 EXP のログイン中のユーザが変更となった場合に簡単に切り替える機能。	